

論 說



道路交通系の整調

理事 内務省土木局長 長岡隆一郎



國運の進展を圖るが爲、道路改良の必要なることは今更言を俟たないのであるが、全國を通じ二十萬四千里に亘る國道以下町村に至る道路を、悉く現代交通用具の完全なる利用に供せしむる程度に改良することは、現代の我國財政に於て到底實行出来ないことである、吾人は常に道路改良の急務なることを主張するも、是等財政の緩急を圖らずして事業を遂行せよと言ふに非らずして、財政が事業處辨の可能性を有する範圍に於て、最も經濟的に改良せよと言ふのである、我國の如く地方

財政が窮乏せる現時に於ては此可能性は極めて僅少の範圍に止るのを遺憾とするのであるが、此僅少なる財政の範圍内に於て交通上最も効果ある道路を選択して其の改良計畫を樹立することが我國現時の急務とする所である、然らば交通上最も効果ある道路の選擇は如何にして判断するを得るやの問題に逢着するのであるが、人體に於ける血の循環が一定の流脈に依つて行はれて居ると同様に、全國に於て各種交通機關の司つて居る交通も亦一定の流脈を有して居ることは、想像するに難くはない、固より一國の運輸機關としては道路、水路、鐵道及之に伴ふ車馬、船舶汽車等の設備を必要とするのであつて是等の機關は各其の有する特長を發揮して活動して居るが、決して獨立して行動を爲すものでなく、各箇々の機關は相互に連絡して一國交通機關としての作用を司つて居るのである、是等各種交通機關の中に於て道路は人の生活する隨所に必要な設備であつて、外界との交通は之に依つてのみ行はるゝが故に一般的の利用に供せらるゝ特質を有するものである、故に他の交通機關に對して最も重大なる作用を司るべき使命を有することは彼の鐵道及水運に對照することに依つて明かである、鐵道が運輸速力と運輸の正確と安全とに於て交通經濟上特別の地位を占め、生産地と需用地とを接近せしむる任務を司つて居るが、その連絡は主として生産地需用地に於ける停車場間の連絡であつて、停車場より生産地と需用家との連絡には道路交通の作用に俟たなければならぬ、若し此連絡作用を司るべき道路が存在せざるものと假定したならば、停車場に於ては遂に鐵道の輸送した貨物を吞吐することが出来ないのは勿論、鐵道の效果は遂に滅却せらるゝことゝなるのである、又此道路が劣悪であつて鐵道の輸送能力に應ずることが出来ないとなれば、折角多額の經費を投じた鐵道も其の固有の特長を發揮せずして終るのである、又水運に就きて考察しても同様であつて、水上運送は鐵道輸送に比して運送能力の大と輸送の容易とに於て特長を有し、従つて低廉なる輸送を爲すことに於て交通經濟上獨特の地位を占むるのであるが、水上運送の行はるべき水路も亦道路の如く人の生活する隨所に存在するものでなく、従つて水上運送は一定の制限せられたる範圍に止まるの

である。其の水路に依つて運送すべき目的物は常に陸上に存在するのであつて、此水路と陸路との間に於ける運送を司るべきものは鐵道と道路との任務であるが、鐵道は既に道路の良否に依つて其の盛衰を支配せらるゝ運命を有することに鑑るときは、水運の使命を制すべきものも亦道路であると言ふも過言でない、以上の如く道路は他の交通機關に比して、其の交通機關の有する運命を支配すべき地位を占むるものなるが故に、その道路線路の配置に就きては他の交通機關との連絡に付慎重なる調査のもとに、國民經濟上の大局より觀察して適當に之を配置することを必要とするのであるが、我國の道路は米國等に於けるが如く今日より道路を開設して行くもの尠く、古來より開設せられたる道路を他の機關に連絡せしめて叙上の目的に近からしめむとすることが刻下の急務である、即ち既存道路を基礎として鐵道又は水運の効果を擧げしむるに足る交通系を整調し之が交通網に該當したるものより改良の歩を進めて行くことが必要である、試に帝國圖を擴げて地方の交通狀況を考察するときは、之を直感することが困難でない、例へば山間部に都邑が存在する、此都邑は如何なる勢力を有して、其の勢力の及ぶ範圍は如何なる地域であると言ふことを發見するのは容易である、此場合に於て此都邑が鐵道又は港灣との連絡上要求する所の交通は多數ある道路の中主として何れの道路に依りて行はるゝかを判斷するときは、此道路に依つて達成するものであると斷言することが出来る、是と同様に全國的に各種道路を通觀するときは、此道路が國道に對し副線と爲るべき道路の作用を司るものであるとか、此道路が國道と停車場とを連絡し、又は國道と港灣とを連絡するものであると言ふとを知ることが出来る、此考察を應用して各地の道路を觀るときは、其の道路の價値を判斷することが必ずしも困難でない。

以上の判斷に依つて國民經濟上價値の最大なる道路を選択し、道路が他の交通機關に對して負ふべき使命を果すに十分なりと認めたる道路網を決定し、曩に述べた如く財政上可能性を有する範圍に於て道路改良計畫を樹立するのが最も合理的であつて、最も適當なる道路改良政策と言はざるを得ない、地方に於ける道路改良工事の計畫を觀るに、此合理的選擇方法に

依つて計畫したものの、甚だ尠ないのには一驚を禁ぜざるを得ないのである、道路費用負擔の爲には其の費用を負擔すべき公共團體の議會の協賛を必要とするを以て、之に協賛を與ふべき議員に依つて地方的分配の争を致し、合理的の選擇を往々にして忘れたるものがあるが如きは寔に寒心に堪へないのである、更に低級なる理事者に依つて計畫せられたるものに在りては、其の改良計畫の發案に方り、此手加減を加ふるものあるは悲しむべき次第である、我國道路改良が前述の如き悲しむべき事情のもとに往々行はれたるが爲、道路が本來有する効果を擧ぐるを得ずして今日の如き效果の少なき道路を發現するに至つた例も尠くないのである、其罪の一半は團體議員と理事者の負擔すべきものであつて、是等の事情のもとに開設せられたる道路を觀て道路の效用を鐵道其の他の交通機關に劣るものと觀るべきでない、各府縣に於ける道路網は道路法施行の際、合理的に又は不幸にして非合理的に選擇せられたかも知れないが、道路法施行の際は幸にして未だ道路改良計畫を樹立するのではなく、唯其の路線を認定し、暫く改良計畫の實行の確定を猶豫して置いたが爲、近々之が計畫の確定を必要とする時機に遭遇し、道路改良の順序と其の規格を定め、府縣が今後道路改良を計畫するに方つては、此計畫の定むる所に依らしめ、前記述べた弊害をして根絶せしむる考である、固より之が判斷に就きては慎重の考慮を要し、政黨政派に關する所なく前に述べたる合理的方針に依つて主要府縣道を全國的に觀察し、改良すべき道路の改良順序と其の改良の規格とを定めて、眞に改良せられたる道路の發現を決定することになつて居る、此決定に對しては地方財政の許す範圍に於て一步づ、其の實現を圖りたいものと考へる、此事業を完全に果すことを得たときは、其の改良道路の効果は眞に驚くべきものがあるであらう、從來は鐵道萬能主義に心酔して、之が敷設運動の爲に多額の運動費を支出した人々も、道路の効果が鐵道に優るとも劣るものでないと言ふ發現を觀て驚くであらうし、眞に改良道路の眞價を世人が認むるに至るであらう、忘れられたる道路は茲に一新紀元を劃立して我國道路の一新革命を來すこと疑を容れざる所である。